こんにちは 家畜保健衛生所です

家保便り 令和6年12月



年末年始を迎えるにあたり、 農場の防疫体制を強化しましょう!



現在、高病原性鳥インフルエンザ、豚熱が国内各地で発生しています。アフリカ豚熱、口蹄疫については、近隣諸国を含むアジア地域に広く浸潤しており、侵入リスクが高い状況にあります。

これから年末年始や旧正月(中国では春節、2025年は1月29日)の時期を迎え、人々の移動が活発になります。年末年始の期間中も引き続き、飼養衛生管理基準の徹底等により、病原体の侵入防止につとめましょう。

病気の発生を防ぐため、次の事項に留意しましょう

- 畜産関係者の海外渡航は自粛し、特に外国人従業員を受け入れている畜産農家は、海外から肉製品等が郵送されることがないように注意しましょう。
- 農場出入口での消毒および畜舎における専用靴や手指消毒を実施し、防疫対策を徹底しましょう。
- 看板等の設置により、飼養管理に必要のない人や車両の出入り、物の持ち込みの管理を徹底しましょう。
- 防護柵、防鳥ネット、畜舎の穴や隙間の点検、補修をしましょう。
- ランピースキン病の発生が懸念されますので、牛舎・牛体の消毒・殺虫・幼虫対策、牛舎周辺の草刈り、車体・車内の殺虫対策などをしましょう。
- 農場や畜舎周辺に消石灰の散布を行い、ウイルスの侵入を防止しましょう。
- 飼養家畜の健康観察を綿密に行い、特定症状の早期発見に努め、 異状があれば、家畜保健衛生所に早期に通報して下さい。

【平日】

家畜保健衛生所業務第一課 0743-59-1700 家畜保健衛生所業務第二課 0745-62-2440 【休日·夜間】 県庁守衛室 0742-22-1001